

渡良瀬遊水地保全・利活用協議会 第2回合同部会 議事要旨

日 時：平成26年8月27日（水）10時00分～12時00分

場 所：利根川上流河川事務所 2F 大会議室

出席者：別紙出席者一覧表（44 団体中31 団体（42 人）が出席）

<議事要旨>

※第1回合同部会にて栃木市と小山市が部会長に選出され、承認を得た。合同部会については、栃木市と小山市が交互に事務局を務め、本部会は事務局を栃木市が行い、司会は遊水地ワイズユース担当 大橋で進行。

1. 開会

司会より開会の辞。

2. 挨拶

※部会長を務める栃木県総合政策課遊水地ワイズユース担当 荒川主幹より。

- ・第3回の合同部会で部会としてのテーマをある程度抽出。

3. 議事

※以降、部会長である栃木市 荒川主幹が議長となり、議事を進行。

(1) 第1回合同部会にかかる質疑応答

- ・前回に行政から一方的な情報提供で質疑の時間がとれなかったため、今回改めて時間をとったが、発言がなく次議題へ。

(2) 情報提供（各構成員の活動内容、意見等）

1) 利根川上流河川事務所

- 渡良瀬遊水地の歴史を説明。
- 渡良瀬遊水地保全・利活用協議会の設置の経緯と趣旨を配布資料で説明。

2) 渡良瀬遊水地野鳥観察会

- 治水対策とラムサール条約の理念とをどのように両立させるか提言書を作成
- 世界各地の情報がある環境省には、積極的な姿勢を望む。
- 配布資料の説明。

3) (一財) 渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団

- 平成26年3月に河川協力団体に認定された。
- 配布資料の説明。

4) 特定非営利活動法人 スカイダイブ藤岡

- 航空法に基づく空の地図内で活動している。
- 周辺の地域住民への騒音を配慮した活動を行っている。
- 配布資料の説明。

5) 藤岡町巴波川周辺地区治水事業促進連絡協議会

- 当会は、治水対策の推進を重視した団体。

6) わたらせ未来基金

- 当団体は、エコミュージアム化へ向けた活動を行っている。
 - ・ヨシ原を保全するためヨシ刈りを行い、それを活用し堆肥土にしている。

航空法に基づく運航及び
管理運営規定に定められた
地図に基づき活動している。